

※実務経験のある教員による授業科目

授業概要

本授業は、小学校教師になるために必要とされる教職の基礎的な教養や実践的な資質を身につけることを目的とする。教職基礎演習（小学校）Ⅰを受けて、小学校教員採用試験合格に向けて各教科の内容や教職教養の内容、論作文執筆のための基本的な考え方を中心に講義していく。また、教育現場での実務経験や教育学の基礎理論をもとに、学習や教育の考え方、個や集団の学びの違い、授業における技術や方法、専門職としての教師のあり方、現代の教育課題への向き合い方について検討していく。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション
第 2 回	小学校各教科等の内容と指導法① 国語
第 3 回	小学校各教科等の内容と指導法② 社会
第 4 回	小学校各教科等の内容と指導法③ 算数
第 5 回	小学校各教科等の内容と指導法④ 理科
第 6 回	小学校各教科等の内容と指導法⑤ 生活・音楽・図画工作・家庭・体育・外国語（活動）
第 7 回	小学校各教科等の内容と指導法⑥ 道徳・総合的な学習の時間・特別活動
第 8 回	教育講演会（小学校教師の仕事、教員採用選考試験の動向など） ※学外講師招聘予定
第 9 回	授業における技術や方法①授業のねらいと活動の構成・発問・言葉かけ
第 10 回	授業における技術や方法②板書・ノート・ワークシート・ICT の活用
第 11 回	授業における技術や方法③個の学びと協働の学び
第 12 回	学習指導案作成の方法と意義
第 13 回	小学校での授業参観 ※学外活動（市内小学校）
第 14 回	論作文の書き方①（アクティブ・ラーニングと授業改善）
第 15 回	論作文の書き方②（デジタル時代における学びと教育）
第 16 回	筆記試験

到達目標

- ・小学校各教科および教職教養に関する基礎的内容について理解する。
- ・学習指導案作成の方法と意義について理解する。
- ・論作文の書き方や傾向を理解し、執筆することができる。

履修上の注意

本学科のビジョンである0歳から12歳の子どもの専門家として、とりわけ小学校教員をめざす学生対象の科目である。小学校教員志望者として、現場での実践をイメージしながら各活動に取り組んでほしい。なお、教職に向けた授業科目であるため、原則として欠席は認めない。

予習・復習

小学校教員採用試験に向けて、日々の授業を大切にしながら準備を進めてもらいたい。なお、小学校各教科の教科書や関連図書、教育に関する文献を日頃から読み進めてほしい。

評価方法

- ・各回の課題・ふりかえりシート（30%）
- ・グループや個人の活動（30%）
- ・筆記試験（40%）

テキスト

<ul style="list-style-type: none"> ・教科書名：『小学校学習指導要領』 ・著者名：文部科学省 ・出版社名：東洋館出版社 ・出版年（ISBN）：2018 978-4491034607 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書名：『ICT を活用した小学校デジタル教材アイデア 66』 ・著者名：森本昭宏・浦野弘 ・出版社名：ジダイ社 ・出版年（ISBN）：2022
<ul style="list-style-type: none"> ・参考文献：渡辺貴裕ら（2020）『なってみる学び——演劇的手法で変わる授業と学校』時事通信社。 今井康雄（2022）『モノの経験の教育学——アート制作から人間形成論へ』東京大学出版会。 田中智志・橋本美保（2012）『プロジェクト活動——知と生を結び学び』東京大学出版会。 ジョン・デューイ（2004）『経験と教育』講談社学術文庫（市村尚久訳）。 <p>その他の資料については、授業内で適宜紹介する。</p>	